

令和4年度 事業報告

月	日	内 容	参加者数	月	日	内 容	参加者数
4月	1	会計監査 幹事会	4 11	10月	3	体育部会	20
	27	総会の開催 ①令和3年度事業報告・決算報告 ②令和3年度監査報告 ③今期の体制(案) ④令和4年度事業計画(案) ⑤令和4年度予算(案)	51 (含委任13)		4	第二回全体会・委員研修会の開催 (豊洲市場、第五福竜丸展示館見学)	24
	27	広報部会	5		31	町ぐるみ運動会 準備	30
	9	第一回常任委員会の開催 ①全体会・委員研修会について ②有害環境改善事業について ③バスハイクについて ④町ぐるみ運動会について	22		3	町ぐるみ交流事業の開催	682 (子314)
	31	庶務会議	6		7	風作り講習会の開催(PTA対象)	31
5月	1	体育部会	4	11月	19	風作り会の実施(子供対象) 高井戸第三小学校(協力事業)	大人 33 児童 56
	7	第一回全体会・委員研修会 ①バスハイク実施計画 ②協力事業について ③第2回委員研修会について ④町ぐるみ運動会について ⑤有害環境改善事業について	34		22	杉並区青少年育成委員会 活動報告会 発表	3
6月	1	体育部会	4	12月	3	風作り会の実施(子供対象) 浜田山小学校(協力事業)	大人 16 児童 10
	10	バスハイクの開催 さがみ湖リゾートプレジャーフォレスト(子49)	81		5	第四回常任委員会の開催	20
	26	体育部会	3		10	町ぐるみ交流事業実施報告 ②正月行事実施報告・計画 ③バスハイク実施計画 ④報告事業	261 (子111)
7月	2	第二回常任委員会の開催 ①助成事業について ②有害環境改善事業について ③町ぐるみ交流事業について ④バスハイクについて	20	1月	8	風上げ会の開催	261 (子111)
	10	バスハイクの開催 さがみ湖リゾートプレジャーフォレスト(子49)	81		30	幹事会 ①正月行事実施報告 ②今年度事業の振り返り ③次年度事業に向けて	11
9月	5	第三回常任委員会の開催 ①バスハイクについて ②助成事業について ③町ぐるみ交流事業について ④正月行事実施計画	20	2月	27	体育部会	3
	12	体育部会	3		3月	6	第五回常任委員会の開催 ①正月行事実績報告 ②助成事業報告 ③令和4年度事業報告・決算報告案 ④令和5年度事業計画・予算について 会計監査・幹事会
10月	23	体育部会	5	R5.4.1			
	23	防犯パトロール実施	19				



編集後記

今年度は、3年ぶりにバスハイクを開催することが出来ました。開催に至るまで、何度も話し合いをする中、育成会の役割を改めて考えさせられました。また、町ぐるみ運動会や風あげ会、有害環境改善事業も時世に合わせて知恵を出し、新たな形で開催できたことは今後の貴重な経験となりました。地域の皆様、育成会の皆様、当育成会活動及び広報誌へのご協力ありがとうございました。

委員名簿

役職	担当	機関・団体名	氏名
会長		地域協力者・永福自治協力会	安藤 進
副会長		地域協力者	村上 久美子
副会長		地域協力者	行定 多喜子
庶務	会計	地域協力者	諏訪 千枝
庶務	会計	地域協力者	日比 理子
庶務	庶務	青少年委員	若井 比呂子
庶務	広報部長/庶務	地域協力者	齋藤 佳子
庶務	庶務	青少年委員	奥山 美奈子
常任	監事	地域協力者	小川 和子
常任	監事	地域協力者	田中 泰江
常任	正月行事	主任児童委員	新飯田 和永
常任	正月行事	主任児童委員	小越 美保
常任	体育部長	地域協力者	広瀬 敦美
常任	体育副部長	地域協力者	飯塚 裕子
常任	体育副部長	KSCC会長	瀧水 昇二郎
常任	町会代表	下高井戸五丁目住宅自治会	宮崎 静子
常任	広報	向陽中PTA	堀川 季代
常任	体育	向陽中PTA	加治 香織
常任	広報	高三小PTA	河井 貴子
常任	体育	高三小PTA	橋本 美希子
常任	正月行事	高三小PTA	細淵 恵梨果
常任	広報	浜田山小PTA	鈴鹿 美鈴
常任	体育	浜田山小PTA	濱口 美希
常任	広報	永福小PTA	宮川 智子
常任	体育	永福小PTA	長谷川 孝枝
常任	体育	区議会議員	木梨 盛祥
常任	体育	区議会議員・保護司	井原 太一
常任	体育	向陽中学校校長	斎藤 耕一郎
常任	体育	浜田山小学校校長	緒方 康裕
常任	体育	下高井戸児童館長	村上 美佐
委員		下高井戸町会	富永 政男
委員		上町親交会	白石 厚
委員		下高井戸仲町会	内藤 菊男
委員		下高井戸二・三丁目町会	小林 聖造
委員		向陽町友会	阿部 恵
委員		浜田山町会	安藤 清隆
委員		永福西町会	石井 昌宏
委員		天神山町会	高橋 幸博
委員		翠親和会	渡辺 義則
委員		下高井戸四丁目中央町会	佐々木 博
委員		下高井戸三丁目町会	下河内 隆士
委員		さくら野町会	井村 真
委員		高井戸第三小学校校長	馬場 章弘
委員		永福小学校校長	入倉 勝
委員(体育)		民生児童委員	田辺 洋子
委員(体育)		民生児童委員	福村 潤子
委員(体育)		地域協力者	八代 利夫
委員(体育)		地域協力者	境 郁
委員(体育)		地域協力者	中澤 昌子
委員(体育)		地域協力者	赤羽根 明子
委員(体育)		地域協力者	長谷川 典子



令和5年3月
発行/編集
下高永福青少年育成委員会
発行責任者
会長 安藤 進

下高永福 青少年育成委員会

すこやか

74号



下高永福青少年育成委員会
会長 安藤 進

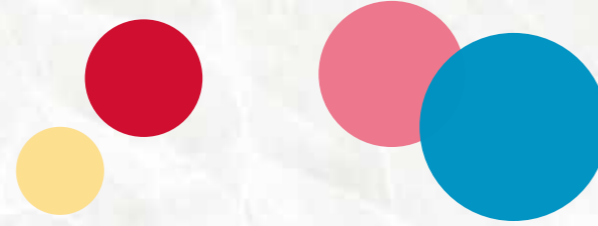
皆様には、日頃より下高永福青少年育成委員会の活動に、ご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。今年度、会長2期目を迎えます安藤進と申します。どうぞよろしくお願いたします。昨年の11月に、3年ぶりに町ぐるみ運動会を皆さまと共に実施できましたこと、心より感謝申し上げます。お天気も良く、子ども達を初め参加された皆さま方の笑顔に囲まれ、とても素晴らしい運動会となったと思っております。コロナ禍が続く中での活動ではありましたが、バスハイクを初めさまざまな事業を通し

て、子ども達の笑顔に再び寄り添えたことは、何にも代えがたいものだと思います。子ども達のすこやかな成長は、学校・家庭・地域が連携協力を図りながら取り組むことが大切だと思います。この下高永福地区には、古くから地域に根差し、地域のために尽力されている方々がたくさんいらっしゃいます。感染への不安が残る日々ではありますが、こども達の豊かな心を育むため、今後も皆さま方のお力をお借りしながら進めていきたいと思っています。ありがとうございました。



令和4年度 事業報告

杉並区内には、17地区の青少年育成委員会があり、その構成委員は幅広い層の中から選ばれています。活動内容は、育成会ごとに違いはありますが、地域の青少年の健全育成を図ることを目的とした、地域社会に根差した自主団体です。



令和3年度総会

下高井戸区民集会所 2階
参加人数 51人(内委任13人)
4月27日(水)

昨年度に引き続き今年度、直接対面と委任状の二通りの方法で参加開催となりました。地域の方々をはじめ、向陽中、永福小の校長先生、児童館長、PTA、行政からも多数の方々に参加され、総会が開催されました。議長選出後令和3年度事業報告、決算報告、会計監査報告がありました。続いて、今期の体制案、収支計画案が慎重審議されました。すべて報告通りに拍手をもって承認されました。
(齋藤 佳子)

有害環境改善事業

下高井戸区民集会所 2階
参加人数 20人
7月4日(月)

高井戸警察署生活安全課の方々に『向陽中学校区近辺の非行状況』『効果的なパトロール』のテーマの元、講義をして頂きました。昨今人気となっているスケートボードへの苦情の多さや、おおぞら公園内による子供トラブルなど、地域の気になるお話を聞く事が出来ました。
パトロール地域内で『トイレの落書き』があったら要注意!!と判断のしやすいポイントを教えて頂いたので今後のパトロールに活用し、効果的なパトロールを実施してゆきたいと思います。
(宮川 智子)

バスハイク

さがみ湖リゾートプレジャーフォレスト
参加人数 81人
7月10日(日)

感染対策・暑さ対策もしっかり行って下さり車内ではDVDの上映にみんな釘付けでした。到着後はカレーライス作り！初めての火おこし体験！ドキドキしながらマッチを擦って木に火を付けると歓声が上がっていました！米とぎや野菜を切って炒めたり自分達で作ったカレーはとっても美味しかったです。自由時には乗り物に乗ったり沢山の経験ができたとっても楽しい1日でした。
(河井 貴子)

委員研修

豊洲市場、第五福竜丸展示館見学
参加人数 24人
10月4日(火)

爽やかな秋晴れの日、久しぶりに委員研修を開催することが出来ました。集合した参加者24名はバスに乗り、まずは豊洲市場を目指しました。車中では全体会を開催、市場では説明を受けつつ東京ドーム8個分の敷地を歩き、学びながら様々に交流を深めました。昼食後は第五福竜丸展示館を見学しました。18年前に水爆実験の被害を受けた小さなマグロ船は何よりその実際の姿で人々には改めて原爆の恐ろしさを今に伝えていました。
(行定 多喜子)

町ぐるみ運動会

向陽中学校 校庭
参加人数 682人
11月3日(祝・木)

パン食い競争をびよんぴよんキャッチにする、玉入れの参加賞を軍手にし配布するなど、コロナ対策での工夫が必要となりましたが、3年ぶりの町ぐるみ運動会が無事開催されました。晴天にも恵まれ、たくさんの児童、保護者、先生方が参加して下さい、ボランティアの中学生たちにとってもよい経験ができ、久しぶりの運動会を大人も子供も楽しむ姿をみる事が出来ました。
(堀川 季代)



学校区別 パトロール

活動報告会

杉並区立勤労福祉会館ホール
参加人数 3人
11月22日(火)

区内には、17地区の青少年育成委員会があり、今年は、当下高永福青少年育成委員会を含めて、7つの育成会の発表がありました。今年のテーマは、コロナ禍の活動をどのように工夫をしたかでした。どの地区も工夫を凝らし、少しでも子どもたちに楽しい思い出をという想いが詰まった内容でした。毎日ラジオ体操に参加した子に、1本ずつヤクルトを配る地域に対しては、予算に関して質疑応答の時間もあり、地域を超えて和気あいあいとお互いの活動を共有共感する、有意義な時間でした。
(奥山 美奈子)

凧づくり会

各小学校、子供園
参加人数 222人
11月19日(土)~12月19日(月)

育成委員の方々のご指導のもと、小学校ごとに凧づくり会が行われました。子どもたちは思い思いの絵を懸命に描いていました。お正月らしいおめでたい絵柄、好きなアニメのキャラクター、車など個性豊かな発想が溢れていました。ハサミや竹ひごをつかう細かい作業も育成会の方々にアドバイスをいただきながら、一生懸命にやり、1時間ほどで個性あふれた凧が完成しました。子どもたちは出来上がった凧を大事そうに抱えて凧あげ会を楽しみにしていました。今年は感染予防対策としまして、ご家庭でゆっくりじっくりと凧づくりを楽しんでいただくキットも用意し、多数のお申し込みがありました。「兄弟で家で夢中になって作りました」と嬉しい言葉もありました。
(鈴鹿 美鈴)

凧あげ会

向陽中学校 校庭
参加人数 261人
1月8日(日)

冬晴れの空のもと、今年も向陽中学校の校庭で凧あげ会が行われました。当日は穏やかな快晴でしたが、風がなく、参加者は凧をあげるのに少々苦労をしている様子でした。なんとか高く上げたいという一心で、走りながらあげる人が多く、息を切らしながら大人も子どもも頑張っていました。各小学校ごとに連凧があげられ、校長先生を始め、保護者も一体となって長い凧を懸命にあげていました。子どもたちお手製の色とりどりの凧、周年を祝う凧、新春の青空におめでたい凧がたくさん気持ちよさそうに舞っていました。
(鈴鹿 美鈴)

